

佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館
ウィーン万博150年記念テーマ展

つねたみ

おうしゅう

か

常民、欧州を駆ける

～ウィーン Vienna 1873、そしてローマへ～

Vienna



1873年ウィーン万国博覧会日本派遣団(画像複製)(原資料 有田町歴史民俗資料館所蔵)

令和6年 1月26日 金 ～ 3月10日 日
佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館 展示室

観覧料 大人 500円、小・中・高 200円 ※20名以上団体割引有

開館時間 9時～17時 ※最終入館は16時30分まで

休館日 毎週月曜日 ※月曜が休日の場合は翌平日

背景: 色絵獅子牡丹文大皿(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)
(梶原茂弘・和子氏寄贈)

佐野常民と
三重津海軍所跡の歴史館

SANO TSUNETAMI and
the Mietsu Naval Dock History Museum

TEL 0952-34-9455

佐賀市川副町大字早津江津 446-1
<https://sano-mietsu-historymuseum.city.saga.lg.jp>



主催: 佐賀市(佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館) 共催: 佐野常民顕彰会

後援: 佐賀県、日本赤十字社佐賀県支部、サガテレビ、ぶんぶんテレビ、NBCラジオ、エフエム佐賀、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社

ウィーン万博から150年を迎えるにあたり、明治日本の対外デビューとなったウィーン万博で、実質責任者となった佐野常民の活躍を紹介。さらに弁理公使として赴任したローマでの活動を紹介することで、

岩倉具視や伊藤博文等の「岩倉使節団」とならんで、欧州にその名を刻んだ「Sano Tsunetami」の軌跡をたどります。

Sano



ウィーンの新聞で紹介された佐野常民(日本赤十字社佐賀県支部所蔵)(寄託先 本館)

色絵獅子牡丹文大皿(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)(梶原茂弘・和子氏寄贈)

講演会

2月24日(土)
13時30分～15時
講師: 藤原友子 氏
(佐賀県立九州陶磁文化館学芸課長)

聴講無料

ギャラリートーク

展示の見どころを
学芸員が解説します。
会期中毎週日曜日
13時30分～(約30分)

体験学習

「絵皿をデザインしよう」
2月11日(日) ※紙皿使用
25日(日)
13時～15時
人数: 各回15人(要申込)

2月2日(金) 9:00
受付開始

大阪・関西万博まで
あと1年!

2025年4月開幕の
大阪・関西万博を紹介
するブースを設けます。



©Expo 2025



Access アクセス方法



- 佐賀駅バスセンターから
佐賀市営バス諸富・早津江線にて30分
「佐野・三重津歴史館入口」バス停下車 徒歩約10分
- 西鉄柳川駅から
西鉄バス久留米 沖新線にて30分
終点「早津江」バス停下車、徒歩約5分



- 長崎自動車道佐賀大和ICから車で40分
- 九州佐賀国際空港から車で15分
- 有明海沿岸道路諸富ICから車で約1分

Sano